

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	かじがや障害者デイ・サービスセンター	評価対象年度	平成25年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	障害計画課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	生活介護（定員25名） 契約者数 24名（平成26年3月31日現在）、延利用日数 5,423日																									
収支実績	収入	支出	収支差額																							
	<table border="1"> <tr> <td>福祉事業活動</td> <td>121,292,592円</td> </tr> <tr> <td>自立支援費等</td> <td>118,508,245円</td> </tr> <tr> <td>経常経費補助金 (指定管理料を含む)</td> <td>82,376円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,701,971円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>121,292,592円</td> </tr> </table>	福祉事業活動	121,292,592円	自立支援費等	118,508,245円	経常経費補助金 (指定管理料を含む)	82,376円	その他	2,701,971円	合計	121,292,592円	<table border="1"> <tr> <td>福祉事業活動</td> <td>121,185,047円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>75,395,058円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>18,283,039円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>7,461,342円</td> </tr> <tr> <td>経理区分間繰入金</td> <td>20,045,608円</td> </tr> <tr> <td>施設整備等</td> <td>107,545円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>121,292,592円</td> </tr> </table>	福祉事業活動	121,185,047円	人件費	75,395,058円	事務費	18,283,039円	事業費	7,461,342円	経理区分間繰入金	20,045,608円	施設整備等	107,545円	合計	121,292,592円
福祉事業活動	121,292,592円																									
自立支援費等	118,508,245円																									
経常経費補助金 (指定管理料を含む)	82,376円																									
その他	2,701,971円																									
合計	121,292,592円																									
福祉事業活動	121,185,047円																									
人件費	75,395,058円																									
事務費	18,283,039円																									
事業費	7,461,342円																									
経理区分間繰入金	20,045,608円																									
施設整備等	107,545円																									
合計	121,292,592円																									
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> 平日と変わらない日課運営と職員配置を行う祝日運営は利用者・家族にも大変好評である。また、医療的ケアが必要な利用者が安心して通所できる体制を整えている。 安全な在宅生活につながるよう利用者の障害の特性に合わせたケア方法等の支援技術を利用者家族に専門的視点で助言や指導している。 																									

3. 評価（評価段階：5～1,標準：3,加点割合：5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・祝日開所や適切な専門技術等により、重度で複雑化する利用者の身体状況を考慮した満足度の高いサービス提供がされている。 ・「かじがや通信」を地域商店の協力への掲示を通じて地域住民と対話や交流の機会を設け、地域に深く根付いている。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・照明をLED化し節電する等により無駄のない経費支出をしている。 ・公認会計士による監査を実施しており、会計基準に沿った会計処理を行っている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4
		利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
(評価の理由) ・利用者ニーズに合わせた個別支援計画を策定し、個別性を重視した支援マニュアルを作成して、どの支援員であっても同様のサービスを提供できるようサービスの標準化を図り、質の高いサービスを着実に実践している。 ・重度重複障害の利用者に対して多種多様なプログラムを提供し、また利用者が楽しめるように提供方法を工夫している。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	4	4
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
(評価の理由) ・介護職員の喀痰吸引等を実践できるよう人員の配置と育成方法を整え、医療ケアが必要な利用者が安心して通所できる体制を整えている。 ・利用者の権利擁護とコンプライアンス確保のため、検討会や研修会等を開催して職員の啓発を行う等施設全体で取り組んでいる。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	4	4
(評価の理由) ・利用者の移動や活動が安全に行えるよう環境整備に配慮して整理整頓している。					

4. 総合評価

評価点合計	74	評価ランク	B
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準.:C,A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以上60点未満,E→50点未満
A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・重度重複障害の利用者が多い中で、障害特性や個別のニーズに配慮しながら、スヌーズレンやハンモック等利用者の感覚を刺激し利用者が楽しめる個別活動を充実させている等サービス内容の工夫と提供方法の工夫を行っている。
・ボランティアの方がスムーズに活動出来るよう、日課内容や活動手順を「ボランティア受入れマニュアル」を活用して実施し、ボランティアの方の定着に努めている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

--